

令和2年8月28日

関係機関の長 殿

国立大学法人鳥取大学農学部長

霜村典宏（公印省略）

教員の公募について（依頼）

下記により、本学部の教員を公募いたしますので、関係各位に周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募する職と人数

准教授、講師又は助教 1名

2. 所属

生命環境農学科生命環境農学講座 水圏環境科学教育研究分野

3. 応募資格

- (1) 以下のような水圏環境科学分野での研究と農業への応用に関する教育・研究に熱意を持って取り組めること。
  - ① 水圏環境のモニタリングと評価
  - ② 農業・農村地域における適正水管理
- (2) 鳥取大学農学部教員選考基準（資料1）を満たしていること。
- (3) 鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程国際乾燥地科学専攻が担当できること（資料2）。
- (4) 全学共通科目・一般教養科目の物理学を担当できること。
- (5) 教育職員免許状関連授業科目・教科に関する科目の物理学を担当できること。

\*資料1、2は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードしてください。  
（<http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/>）

4. 担当授業科目等

- (1) 学部：担当教育コース 国際乾燥地農学コース  
水理学Ⅰ、水理学Ⅱ、水文学（分担）、国際乾燥地農学概論Ⅱ－生存基盤－（分担）、国際乾燥地農学実験Ⅳ（分担）、国際乾燥地農学演習（分担）、生命環境農学演習Ⅰ・Ⅱ、国際乾燥地農学技術英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、卒業研究、

全学共通科目・一般教養科目（物理学）、教育職員免許状関連授業科目・  
教科（物理学）等

- (2) 大学院：持続性社会創生科学研究科博士前期課程 国際乾燥地科学専攻  
国際乾燥地科学特論Ⅱ（食糧・農業）（分担）、乾燥地水資源学特論（分担）、  
国際乾燥地科学特論A・B（E）、国際乾燥地科学特別演習Ⅰ・Ⅱ

## 5. 提出書類

- |  |       |
|--|-------|
| (1) 履歴書（記入要項参照）                                      | 1 通   |
| (2) 調査書（記入要項参照）                                      | 1 通   |
| (3) 調査書に挙げた著書、原著論文及び総説の別刷（複写も可）                      | 各 1 部 |
| (4) 主要研究業績の概要（2,000 字程度）                             | 1 部   |
| (5) 教育研究に対する抱負（1,200 字程度）                            | 1 部   |
| (6) 研究業績以外に次に掲げる優れた個人業績を有する場合は、<br>その概要（計 2,000 字程度） | 1 部   |
| ① 大学教員以外の実務経験を含む教育上有用な優れた実績                          |       |
| ② 学内外で評価の高い教育業績（授業評価及び教育負担）                          |       |
| ③ 大学等の組織における管理・運営等に関する顕著な実績                          |       |
| ④ 地域貢献事業や国際交流等に関する顕著な実績                              |       |
| ⑤ 実用価値の高い特許申請  |       |
| (7) 推薦者がある場合は推薦書                                     | 1 通   |

\* 記入要項は農学部ホームページの教員公募にあるファイルをダウンロードしてください。  
( <http://muses.muses.tottori-u.ac.jp/recruit/> )

## 6. 応募締切

令和 2 年 1 1 月 2 日（月） 必着

## 7. 選考方法

書類選考の後、最終候補者にはプレゼンテーションを行って頂くと共に、面接を行います。なお、面接等に伴う旅費・宿泊費等は各自で負担をお願いいたします。

## 8. 採用予定年月日

令和 3 年 4 月 1 日

## 9. 書類送付先及び問合せ先

〒680-8553

鳥取市湖山町南 4-101

鳥取大学農学部生命環境農学科 生命環境農学講座

水圏環境科学分野教員 予備選考委員長 緒方 英彦

電話：0857-31-5397

E-mail：ogata@tottori-u.ac.jp

封筒の表に「教員応募書類在中」と朱書きし、簡易書留等でお送り下さい。

なお、応募書類は原則返却いたしません。著書等の返却を希望される場合は、その旨をお知らせください。

#### 10. その他

鳥取大学は男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。また、鳥取大学及び鳥取県は家族を大切にし、働きやすい環境づくりを進めています。

- ・鳥取大学男女共同参画推進室（現：ダイバーシティキャンパス推進室）

URL： <https://www.tottori-u.ac.jp/5683.htm>

- ・鳥取県の「子育て王国とっとり」

URL： <http://www.kosodate-ohkoku-tottori.net/>

付記)

1. 生命環境農学科には、教育コースとして国際乾燥地農学、里地里山環境管理学、植物菌類生産科学、農芸化学の4つのコースがあります。

国際乾燥地農学コースは次の教育目的と教育目標を掲げています。

##### 【教育目的】

鳥取大学の歴史ある乾燥地研究から得られた技術や知見を基に、乾燥地を中心とした開発途上地域における環境・農業問題の本質を理解し、地球規模課題の解決に貢献できる人材の育成を目指します。

##### 【教育目標】

乾燥地を中心とした開発途上地域の農業を取り巻く環境問題に関して、自然科学分野から社会科学分野までの専門的知識を幅広く修得し、問題の本質を見抜く力を養います。さらに、環境に対する計測技術や評価手法を修得することにより、環境・農業問題の解決能力の向上を図るとともに、協働して実践する力を養います。

2. 本学部の教員は、鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科、島根大学大学院自然科学研究科、山口大学大学院創成科学研究科のそれぞれの修士課程によって編成される鳥取大学大学院連合農学研究科において、博士課程の教育・研究指導も担当しています。

以上